

当院は、地域のかかりつけ医の一つとして、外来と在宅医療に取り組んでいる診療所です。地域のかかりつけ医は、普段からなんでも診療し、いつでも相談に乗る医療をしています。まだ一般的ではないですが、この医療のことを「プライマリ・ケア」と言います。



プレミアムじゃないよ!
気軽に何でも相談できる医療
プライマリ・ケア

あさのクリニックでは、気軽に何でも相談できる医療機関として、地域で生活するすべての年代の方に優しいプライマリ・ケアに取り組んでいます。

プライマリ・ケアは、昔でいうところの「町のお医者さん」。熱、腹痛、高血圧、糖尿病、足が痛い、腰が痛い、ちょっとしたケガなども診察します。専門医の診察や検査が必要な時には、適切な医療機関を紹介します。健康診断、健康相談、予防的な視点でのアドバイス、患者さん本人だけでなく、その家族からの相談にも応じています。

あさのクリニックでは、「時間」「能力」「機会」という3つのキーワードを軸に、高齢者に優しいプライマリ・ケアにも力を入れています。若い世代よりも、病気になりやすくなっている高齢者の方には、地域の保険・医療・福祉・介護のネットワークで地域生活の支援を行います。

皆さんも地域の気軽に何でも相談できる医療であるプライマリ・ケアを行う、地域のかかりつけ医を活用しましょう。



あさのクリニックに相談できること

- 各種検査について
- 生活習慣の見直し
- 体調不調について
- もの忘れについて
- 在宅医療について
- 孫へのプレゼント 等

あさのクリニック
3つのKEYWORD



時間

一人ひとりのニーズに合わせた医療を提供するために、以下のことを大切にします。

- 予防に努め、健康寿命を伸ばすこと
- 苦痛の少ない時間を増やすこと
- 限られた時間をより良いものにすること

能力

加齢や障害があっても、残された能力(できること)の維持・向上に努めます。

- リハビリテーションの推進
- もの忘れや認知症の診療を行います

機会

時間と能力の支援だけでは満たしきれないこと、特に関わりの機会を大切にします。

- 地域活動の推進とサポート
- 役割に気づく機会の創出とサポート